

部局名	安全環境部	所属名	交通安全対策課	所属長名	宍倉 泰雄	電 話	483-1151 内線2290
-----	-------	-----	---------	------	-------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	3302		事務事業名称	放置自転車・自動車対策事業					短縮コード	経常	3302	臨時	3303
予算区分	会計	01	一般会計	款	08	土木費	項	02	道路橋梁費	目	04	交通安全対策費	
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他				根拠法令等		八千代市自転車の放置防止に関する条例・八千代市自転車の放置防止に関する条例施行規則						
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）													
八千代台駅周辺の自転車乗り入れ増加により市営駐車場対策の観点から昭和62年4月1日より開始した。													
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系		5本の柱（章）	03	安全・環境共生都市をめざして					
駅周辺において自転車の放置禁止区域の指定及び撤去等により放置自転車が減少しておりますが、対策を講じていない時間帯は減少していません。しかし、予算等の問題から今後の検討課題と考えております。						大項目（節）	01	市民の安全					
						中 項 目	04	交通安全					
						小項目（施策）	02	道路交通環境の整備					
						細 項 目	03	駐車場等の整備					
04	放置自転車・自動車対策の推進												
				実施計画の計画事業									
計画事業の位置付けの有無				☐	計 画 事 業 期 間		～			計 画 事 業 費		千円	

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	駅または駅周辺へ自転車で行く人（自転車利用者） 駅周辺で自転車を放置しようとする人 公共の場に放置されている自転車							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成19年度に実際に行ったこと： 自転車駐車場運営と維持管理（25ヶ所） 駅前整理員の配置（駐輪場への誘導及び放置自転車の整理） 放置自転車の撤去及び保管自転車の返還							
	※平成20年度に計画していること： 自転車駐車場運営と維持管理（25ヶ所） 駅前整理員の配置（駐輪場への誘導及び放置自転車の整理） 放置自転車の撤去及び保管自転車の返還							
意図 （何を狙っているのか）	自転車利用者の利便性を図る。 自転車利用者に自転車駐車場を利用してもらうことにより放置自転車を防止する。 交通障害となる放置自転車を撤去する。							
結果 （どんな結果に結びつけるのか）	入力対象外							
区 分				単位	18年度	19年度		20年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	自転車駐車場年間延べ契約人数（定期利用者）	人	32,585	33,000	30,920	31,000	
	指標2							
	指標3							
活動指標	指標1	自転車駐車場収容可能台数	台	16,303	16,303	15,936	15,936	
	指標2	放置自転車の撤去台数	台	7,831	7,831	6,130	6,000	
	指標3							
成果指標	指標1	自転車駐車場の利用台数	台	11,570	12,000	11,617	12,000	
	指標2	放置自転車の返還台数	台	3,265	3,500	2,605	2,580	
	指標3							
上位成果指標	指標1							
	指標2							
	指標3							

コード	3302	事務事業名称	放置自転車・自動車対策事業				所属名	交通安全対策課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			現在，行っている状態で今後も継続して行う。			
		☐ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
☐ 廃止								
☐ 休止								
☒ 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			放置自転車に対する対策は，今後も継続的に対応が必要。	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☐	☐		
			不 変	☐	☒	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
自転車駐車場は、駅に最も近く、利便性の良い施設の建設が求められる。									

所属長コメント	駅周辺の放置自転車対策として，自転車駐車場の整備及び放置自転車の減少を図るため継続的に推進する。								
評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続			担当課の評価のとおり，現状のまま継続とする。					
	☐ 手法プロセスの改革・改善								
	☐ 事業規模の拡大・縮小								
	☐ 統合・役割見直し								
☐ その他									
☐ 廃止									
☐ 休止									
☒ 現状のまま継続									